

私たちは日本政府に核兵器禁止条約に調印し、批准することを求めます



# 岡山県原水協通信

2019年11月7日 No491  
原水爆禁止岡山県協議会  
700-0981 岡山市北区西島田町 4-25  
TEL086-244-4526 (F) 805-6172  
kenmin@po5.oninet.ne.jp

11月度  
6・9行動

## “戦争、原爆絶対だめ！”と署名



11月度第119回目の6・9行動（広島・長崎の原爆投下日、6日と9日にあわせ全国で行われている核兵器禁止、廃絶の宣伝行動）を行いました。この日は県労会議、高教組、自治労連、人権連、県9条の会、と岡山被爆2世・3世の会から9人が参加しました。

県原水協が作成した岡山県内全市町村の首長さんの賛同・署名の訴えのポスター岡山県原水協は11月6日、昼休み時間に岡山駅西口さんすて前で1ーを披露し、原爆写真を展示して市民に訴えました。

県原水協の平井事務局長は「来年2020年は国連NPT再検討会議が開かれます。NPT6条の規定に基づき核保有国に核兵器の廃絶を迫りましょう。同時に来年4月にはニューヨークで原水爆禁止世界大会が開かれます。被爆国日本国民の願いと声を国連に届けましょう」とよびかけました。「焼き場に立つ少年」の写真をじっと見つめていた女性は「この子が生きていたら私と近い年くらいかなア〜。戦争は絶対にいけん原爆もダメ。命が一番大事。平和でなければ」とヒバクシャ署名にサイン。少ないけど、と言って募金もいただきました。

全自治体の首長さんの写真ポスターも好評で署名しながら対話が弾みました。この日「ヒバクシャ国際署名」は13筆、1000円の募金が寄せられました。（写真はいずれも11/6岡山駅西口サンステ前）



国連総会日  
本提案決議

### 核兵器の非人道性の記述削除

11月1日、国連総会第1委員会核軍縮に関わる決議案の採択が行われました。核兵器禁止条約の交渉をリードしたオーストリアが中心に提案した「核兵器禁止条約」決議は、119カ国の賛成で採択されました。核保有国がそろって反対する中、核兵器禁止の流が世界の多数であることが明らかとなりました。「26年連続で採択」と国内で報道されている日

本の決議案「核兵器のない世界への共同行動の指針と未来志向の対話」は、核兵器使用がもたらす非人道性の「深い懸念」の記述が消え、2000年・2010年NPT再検討会議の合意事項も削られ、核兵器禁止条約への言及が一切ないものです。米は棄権ロシアと中国が反対しました。核保有国と非核保有国との「橋渡し」をするという日本政府の思惑は破たんしています。

核兵器禁止条約に調印・批准し、核兵器禁止へ行動する日本を目指す運動が重要です。（日本原水協メールニュースより）